

運送事業者向けセミナー

カーボンニュートラルと物流の2024年問題、
その先の未来を考える！

ESG、ドライバー不足、積載率改善、労働時間適正化など物流の課題への対応と可能性に向けて

主な対象：物流関係者・カーボンニュートラルについて関心がある皆様

セミナー会場よりZoomでリアルタイムに配信するハイブリッド型WEBセミナーです

本セミナーの概要

「物流の2024年問題」とは、働き方改革関連法によって、2024年4月1日以降、「自動車運転の業務」に対し、**年間の時間外労働時間の上限が960時間に制限**されることにより発生する諸問題に対する総称です。

物流業界が抱える課題に対して、**物流効率の最大化**(ドライバー不足の解消、積載率向上)、**安心安全な物流**(労働時間の適正化、輸送品質の向上)、**持続可能な社会の実現**(環境負荷の低減、物流の利便性向上)に向けて、**ESGや衛星画像解析などに取り組む大学研究室の観点**からもクロストークを行い、物流業界・環境・働く人々への明るい未来に向けた議論を行います。

◎ 講師		こじま かおる 小島 薫 氏	一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会 代表理事 TDBC事務局のウイングアーク1st株式会社に所属し、協議会立上げを事務局長として推進、一般社団法人化した際に代表理事に就任 【寄稿/著作】「流通ネットワーク」(日本工業出版) '22年3・4月号 納品伝票電子化からの物流デジタル化～業務の効率化からサプライチェーンの最適化、CO2排出量の可視化まで～ '21年7・8月号 運輸事業者とともに「車両動態管理プラットフォーム」で実現する未来
		しばさき りょうすけ 柴崎 亮介 氏	東京大学 空間情報科学研究センター 教授 東京大学工学部卒業後、旧建設省土木研究所、東京大学工学部や生産技術研究所を経て、同大学・空間情報科学研究センター教授。モバイルビッグデータや衛星画像解析、測位技術、AI等を利用して、社会的課題の解決支援をグローバルに展開中。
		あおき つよし 青木 剛 氏	株式会社 商工組合中央金庫 顧問 一般財団法人 商工総合研究所 専務 商工組合中央金庫で下関・さいたま・仙台・神戸・東京の5つの支店長を歴任。常務執行役員、経営ソリューション本部長を経て現職。 (公益財団法人日本生産性本部 認定経営コンサルタント) 【著書】『経営者の条件』(同友館) 『事業性評価と課題解決型営業のスキル』(商工総合研究所) 『事業性評価を起点とする企業価値向上マニュアル』(同友館)

開催要領 (プログラム内容・申込手続は裏面)

m 日時	2022 年 4 月 20 日 (水) 15:00 ~ 17:00 (受付開始 14:30)
◎ 会場	Zoomにより会場からライブ配信するウェブセミナーです
◎ 参加費	無料
お問い合わせ	セミナー内容について 商工中金ソリューション事業部 中畠 (ナカシマ) TEL: 080-7007-2952
	申込手続について 商工中金経済研究所 専用フリーダイヤル TEL: 0120-221-450

主催 商工中金・スペースサービスイノベーションラボ事業協同組合・商工中金経済研究所

共催 東京大学国際オープンイノベーション機構

プログラム Programs

15:00 開催ご挨拶(冒頭映像放映)

15:10 プレゼンテーション① 青木 剛氏

演題: 物流の現状と課題そして、持続的成長戦略

15:30 プレゼンテーション② 小島 薫氏

演題: 運輸事業者の課題をともに解決～DX実践の取組み

15:50 プレゼンテーション③ 柴崎 亮介氏

演題: 宇宙インフラを活用した物流効率化の未来図について

16:10 登壇者によるパネルディスカッション

テーマ 物流企業がともに創るサプライチェーンの未来とは

16:55 閉会ご挨拶

参加申込フォーム Form

申込方法

下記URLまたはQRコードから申込フォームにアクセスし登録手続きを行ってください



<https://pro.form-mailer.jp/fms/f1a9f84e251615>

申込期限

2022年4月18日(月) 正午

お申込みにあたっての注意点

- ・定員500名 申込先着順で定員に達し次第締め切らせていただきます。
- ・申込方法はWEB申込のみとなります。上記、URLから申込手続きを実施してください。
- ・コロナ影響等の不測の事態からセミナーを止むを得ず中止することがございます。予めご了承ください。



人を思う。未来を思う。

商工中金



SSIL
Space Service Innovation Lab

商工中金グループ

商工中金経済研究所



Institute for Open Innovation